

教科書「国語総合」及び漱石作品に関するアンケート調査

長野県高等学校教育文化会議 国語教育研究会

1. 貴校国語科で採用されている国語総合の教科書は、何をお使いですか。

出版社	教科書名	採択数	出版社	教科書名	採択数
旺文社	高等学校 国語総合	1	大修館	新編 国語総合	7
教育出版	新国語総合	2		国語総合	3
	国語総合	5	筑摩書房	国語総合	1
桐原書店	探求 国語総合	2		精選 国語総合	4
	展開 国語総合	3	東京書籍	新編 国語総合	11
三省堂	新編 国語総合	3		国語総合	5
第一学習社	高等学校 新編国語総合	3	明治書院	精選 国語総合	1
	高等学校 標準国語総合	8		新編 国語総合	3
	高等学校 国語総合	12		計	74

2. 教科書をお使いになってみての感想は、いかがですか。

		非常に満足	おおむね満足	普通	やや不満	非常に不満
⑦	全体的な評価	2	44	26	1	0
①	教材内容の充実度	3	41	25	2	1
②	貴校生徒の実態から見た教材の適否	2	39	31	1	0
③	各ジャンルごとの教材配列のバランス	0	33	34	5	1
④	教科書のレイアウトや写真・図の充実度	3	35	33	2	0
⑤	副教材（問題集、CDROM等）の内容	4	27	34	7	1
⑥	指導書の利用しやすさ	4	21	37	9	0

具体的にあればお書きください。

- ・視覚的に訴える教科書が多くなっている。脚注、單元ごとの工夫が見られる。
- ・美しいカラー写真がバランスよく載せられており、説明に便利である。紙面の構成も見やすい。
- ・教科書本文に誤植が数箇所あったのは驚いた。
- ・③全教材をそれも掲載順に使用するわけではないので何ともいえません。⑥指導書を稀にしか使わないので、よくわかりません。従来の国Ⅰを移行しただけで古典ジャンルの工夫がありません。（これはどの教科書にも言えそうです。）総合のみで古典を学習する生徒は不幸です。
- ・教科書の冒頭部分は、短い文章で扱いやすかった。現代文の内容と古典の内容と呼応する部分が多く、扱いやすい。

3. 教科書の作品ジャンル別に見ての内容についての感想は、いかがですか。

		非常に満足	おおむね満足	普通	やや不満	非常に不満
①	随筆	3	32	27	6	0
②	小説	3	39	27	4	0
③	評論	3	34	27	7	2
④	詩	4	17	47	5	0
⑤	短歌・俳句	2	21	45	3	1
⑥	古文	4	33	30	4	1
⑦	漢文	4	29	33	5	1
⑧	表現	0	11	44	12	1

具体的にあればお書きください。

- ・短歌・俳句が掲載されていない。古典の導入が斬新過ぎて使えない。
- ・現代文では、新旧教材のバランスが良い。古典では、入門が丁寧で次のつながりも段階的で教材化していてよい。
- ・この教科書の「表現の扉」という表現の扱いは大変ありがたい。
- ・表現教材は、実際には扱わなかった。
- ・現代文ジャンルに随筆はないが、高一では評論を学んだほうがよいと思うので、なくても問題はない。
- ・随筆がない。評論、漢文などは教材がむずかしい。
- ・表現は扱っていないのでわかりません。
- ・表現の実践①～⑩があるので、「聞く・話す」（15 時間）の領域の授業が組みやすい。
- ・評論が表現教材の導入のような扱いで短く物足りないものばかり
- ・現代文では、新旧教材のバランスが良い。古典では、入門が丁寧で次のつながりも段階的で教材化していてよい。
- ・「国語表現」で扱っていたものを「国語総合」でも扱うとなったとしても、授業のなかで割ける時間はあまりない。

4.（表現教材について）「表現教材」のなかで、「聞く」「話す」教材は、扱いましたか。

ア 扱った 9 校

扱って初めての感想はいかがですか

ア 非常によかった	イ まあまあだった	ウ 普通	エ あまりよくなかった	オ よくなかった
2	3	2	2	0

- ・具体例があったのは良かったが、「学習のねらい」等、生徒には不向きな内容も掲載されていて、わずらわしかった。
- ・実は、第一学習社の教材ではないのですが、第一学習社の随想「話し上手・聞き上手」を授業でやった後、明治書院の「聞くこと・話すことの実践トレーニング」という教材を用いて、メモをとりながら人の話を聞くトレーニングをやったところ、生徒に大好評だった。

イ 扱わない 62 校

扱わなかった理由は何ですか。

ア 教材が生徒の実態などから適切といえない	イ 時間数が足りない	ウ 指導がたいへんだ	エ 指導の意義を感じない	オ その他
7	41	3	1	11

[その他の具体的な記述]

- ・他のジャンルの作品との違いがないため
- ・国語表現Ⅰで扱った。
- ・表現は三年生の時、全員必修で行うので。
- ・国語表現と重複する事柄があるため
- ・本校「弁論大会」の指導で代替。
- ・まだその单元まで進んでいない。
- ・意識してあつかわなかったわけではなく結果的に扱っていない。殊に時間数が不足しているわけでもない。
- ・授業内で「聞く」「話す」活動・指導はしている。
- ・どのように実施するか検討中。図書紹介、聞き取り調査の発表を考えている。
- ・これから扱う
- ・プレゼンテーションのテキストを別に作成し、小論文は外注したため。
- ・2年次に「国語表現Ⅰ」を設定しているので、3単位の1年次には表現分野は簡略化しています。総合の教科書は2年次にも参照します。
- ・週2単位で余裕がない。

5. 1年間教科書をお使いになって、これはよかったと思われる教材名があれば、お書きください。

ジャンル	作品名	推薦数	理由など	教科書名	出版社
小説	一瞬を生きる	1	読みやすいが内容は奥が深く生徒が個々の意見を持つことができた。	高等学校 国語総合	第一学習社
	沖縄の手記から	3	修学旅行の事前学習として生徒が想像しやすい 松代大本営見学前に有効だった。	新編 国語総合	東京書籍
	鏡	1	構造的に読むことができておもしろい	国語総合	東京書籍
	記念写真	4	生徒が感情移入しやすい。 本校の生徒がとっつきやすい内容であった。 生徒の生活に近かった。 読みやすい	国語総合 新編 国語総合	大修館
	清兵衛と瓢箪	1	オーソドックスだがぜひ取り上げたい教材	新編 国語総合	東京書籍
	最後の一葉	1	読みやすい	高等学校 標準国語総合	第一学習社
	散髪（椎名誠）	1	高校生の完成に会っている。	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	卒業ホームラン	2	読みやすい	高等学校 標準国語総合	第一学習社
	とんかつ	1	暗示部分があるが平易で生徒にもわかりやすい。	新編 国語総合	東京書籍
	ナイン	2	平易ではあるが生徒の心を捉える。	国語総合	教育出版
	なめとこ山の熊	4	生徒にいろいろ考えさせることができる。 生について考えさせられる。 生徒の心に訴えるものがあり好評だった。 平易な文章をとおして、人間存在を考えることができる。	高等学校 国語総合	第一学習社
	ポケットの中	1	わかりやすく扱いやすい作品	展開国語総合	桐原書店
	よだかの星	1	心に響いた生徒がいた。	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	羅生門	8	心情の変化がわかりやすい。 作品の舞台や主人公の心理 登場人物の心理をとらえさせやすいから 本校の生徒の実態に合わない。 生徒の反応が良かった。 古文との関連で扱えた。	高等学校 国語総合	旺文社
				国語総合	教育出版
				高等学校 国語総合	第一学習社
				国語総合	大修館
				新編 国語総合	三省堂
				展開 国語総合	桐原書店
	レバーストーン	1	わかりやすく扱いやすい作品	展開 国語総合	桐原書店
評論	漢字の性格	1	生徒の反応がよかった	新編 国語総合	大修館
	希望としてのオルゴール	1	時宜にかなっている。	国語総合	東京書籍
	草の言葉・魚の言葉	1	現実を認識する。事柄の知識として基礎的な内容の一つ。	高等学校 国語総合	第一学習社
	コインは円形か	1	長さがよく、内容も明確。	新編 国語総合	三省堂
	広告の形而上学	1	さすがによくまとまっている。	国語総合	東京書籍
	心がうまれた惑星	2	主張と論拠がわかりやすい。 生徒の反応がよかった	新編国語総合	大修館
	コンコルドの誤り	1	斬新な視点が生徒の興味を引いた。	展開 国語総合	桐原書店
	ジェンダーの視点から	1	ジェンダーを身近な問題として認識できたため	展開 国語総合	桐原書店
	時間と自由の関係について	1	評論の読み方の指導がしやすかった	国語総合	東京書籍
	自然と人間の関係をとおして考える	1		国語総合	大修館
	自分・この不思議な存在	1	自分について考えるきっかけになった。	高等学校 国語総合	第一学習社
	世界中がハンバーガー	2	現実を認識する。事柄の知識として基礎的な内容の一つ。 現代の社会が考察できる	国語総合	第一学習社
	自由の制服	1	問題意識を喚起させることができる。	国語総合	教育出版

評 論	地球温暖化問題とは何か	1	生徒たちも関心を持ちやすく理解しやすい教材であった。	国語総合	大修館
	知的創造のヒント	2	最初のところで自分の生活を見つめることができる。	高等学校 国語総合	第一学習社
	ハヤリとしきたり	1	社会的視点、養えた。	展開国語総合	桐原書店
	歩行と思索	1	入学時の導入として使いやすかった	国語総合	東京書籍
	身近な動植物の名を覚えよう	1	ことばを覚えることは世界が広がることであることを間接的に論じている。	新編国語総合	大修館
	水の東西	2	生徒にわかりやすいと評判だった。	高等学校 国語総合 国語総合	第一学習社 教育出版
	ものことば	2	少し哲学的な内容に興味を持った。	高等学校 国語総合	第一学習社
	世界観の変貌	1		新編 国語総合	三省堂
詩	I was born	1	詩のテーマと生徒の持つ親近感	国語総合	第一学習社
	道程	1	暗示部分があるが平易で生徒にもわかりやすい。	新編 国語総合	東京書籍
随 筆	「常識の常識	1	高校生に考えておかせたい内容。	新編 国語総合	東京書籍
	アリュेशन・老兵の夢と闇	1	著者が良い。	探求 国語総合	桐原書店
	言葉	1	年度当初に扱うものとして適切	新編 国語総合	明治書院
	自立と依存	2	中学から高校（子どもから大人へ）という過渡期に自分のこととして考えられる内容だった。	高等学校 標準国語総合	第一学習社
	生命は 私が詩を書きたくなる時	1		新国語総合	教育出版
	それぞれの羅針盤	2	スタートの教材として適切か。入学時最初の教材としてふさわしい。	新編 国語総合	東京書籍
	ダブルハンディとともに	1	少し難しいがハンディキャップということを考えさせることができる。	展開 国語総合	桐原書店
	伝えたいと思うから	1	導入には良い	新編 国語総合	大修館
	話し上手・聞き上手	2	「聞くこと、話すこと」の領域に入る丁度いい導入となった。方言や「聞く」「話す」分野につなげて発展させていけるし、生徒もとつきやすいから。	高等学校 標準国語総合	第一学習社
	ペルセウスの鏡	1	自己を見つめる。表現の入り口となる。	国語総合	教育出版
	ぼくのマンガ人生（手塚治虫）	1	著名な漫画家のエッセイで生徒が高い関心を示した。	高等学校 国語総合	旺文社
	りんごのほっぺ	2	新鮮 身近な話題で短文ながら戦争の悲惨さが伝わる。	新編 国語総合	東京書籍
古 文	仮琴柱	1	やりやすく工夫されている。	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	徒然草	2	名文には伝えていきたいし、おもしろいとのこと。興味を喚起できた	高等学校 国語総合 精選 国語総合	第一学習社 筑摩書房
漢 文	学問の進め	1	生き方について考えられた。	新編 国語総合	大修館
	漢文入門	1	例文が適切である。	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	論語	1	興味を喚起できた。	精選 国語総合	筑摩書房

6. 1年間教科書をお使いになって、これは不適切だったと思われる教材名があれば、お書きください。

ジャンル	作品名	理由など	教科書名	出版社
小説	城の崎にて	生徒の現状にぴったりとこず他の教材がないか。	高等学校 国語総合	第一学習社
	指	中途半端な作品	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	羅生門	どの教科書にもあって扱わざるを得なくなっているにもかかわらず良くない。	高等学校 国語総合	第一学習社
評論	「知る」ということ	論旨不明確	新国語総合	教育出版
	ジェンダーの視点から	独断的な表現が多い。	展開 国語総合	桐原書店
	自分・この不思議な存在	難解に過ぎる箇所があった。	高等学校 国語総合	第一学習社
	説明文の伝達度	構成がわかりにくかった。	高等学校 新編国語総合	第一学習社
	旅のノートから	生徒の興味・関心が高まらなかった。	国語総合	教育出版
	歩行と思索	ありふれたつまらない文章	国語総合	東京書籍
	無数の伝令が走っている。	述べられていることが知識の受け売り、良いとどりで深みがない。	国語総合	東京書籍
	らしさ	論旨不明確	新国語総合	教育出版
古文	顕宗といふ笛吹き		高等学校 国語総合	第一学習社
	竹取物語	中学で扱っており中途半端	国語総合	教育出版
	和歌	中学教科書との重複作品が多い。	国語総合	教育出版

7. このアンケートは、集計した上で（校名は掲載しません）、よい教科書を作っていただくよう、教科書会社にも資料として提供したいと考えています。教科書作成でこうしてほしいというご意見があったら、お書きください。

- ① 王道作品はふまえた上で、各社・書く教科書独特の作品がちりばめられているとおもしろい。古典は参考書がなくてもいいような文法、句法のコーナーがあると使いやすい。
- ② 可能な限り幅広いジャンルの文章を取り上げていただければと思います。
- ③ 指導書と学習ノート（副教材）とで、小説「羅生門」の解釈の違うところがあって、不統一だった。
- ④ わかりやすく興味をもてる教材を（現代文分野）
- ⑤ 羅生門を載せないでほしい。
- ⑥ 掲載する教材（作品）の本数はできるだけ多い方がありがたい。
- ⑦ 人文科学、社会科学、自然科学の各分野を扱っているのはよいが、各分野の代表的な学説をダイジェストしてほしい。一般的知識として例えば言語学の発達史（ソシュールからチョムスキー、構造主義）等を掲載していただけると助かる。
- ⑧ やさしいほうの相互の教科書の評論が短い。全てとはいわないが、なかには長い評論もほしい。
- ⑨ オーソドックスな作品と毛色の変った作品の両極があれば楽しい。大学入試突破が目標となり、楽しむ読書という性格の読みが、生徒の要求ではなくなりつつあり、淋しい時もある。
- ⑩ 生徒の混乱を避けるために、同じ業者の副教材を購入したが、同じ文章にもかかわらず教科書の脚注と解釈が異なる場所があった。せめて統一していただきたい。（漢文）
- ⑪ 教科書準拠の「学習課題集（ノート）」の問題をCD-ROMにいれてもらってある教科書は大変使いやすい。
- ⑫ 展開がしっかりしている評論文を載せてほしい。心に残る小説教材を。
- ⑬ 現代文、特に評論の充実を望みます。また複数で担当するため指導書も無視できない以上、もう少ししっかりしたものにしてほしいと思います。
- ⑭ 教科書の教材に対する説明がとおりいっぺんで参考にならない。短編や俳句は、区切れ等の技巧について、基本的なものから専門的なものまで指導書には掲載すべきだ。
- ⑮ 現在、教鞭をとっている国語科教諭のなかで「聞くこと・話すこと」を授業中ことさらに学んだことのある者は一人もいない。そういう我々も学べるような面白い教材（特に音声言語教材）がほしい。（本当は我々が考えて作らなければならないが）
- ⑯ 掲載されるものはできるだけ実話に近づけて考えられるものにしてもらいたい。（全てではないが）同世代の作家の作品がほしい。
- ⑰ 定番の教材と新しい教材とのバランスを考慮してほしい。
- ⑱ 特に小説では現代作家でもいいが、名作といわれる作品も生徒に触れさせたい。

- ⑭ 表現についてやりやすい提案をしてもらいたい。
- ⑮ 評論文をまともなものにしてほしい。
- ⑯ アジアの作家の作品や女性の作家の作品を増やしてほしい。質の高い恋愛（純愛）をテーマにした作品をもっと載せてほしい。（小説・詩・短歌・俳句・古文）
- ⑰ 「聞く」「話す」について、時間内で 10 分 15 分やればいいということではなく 15 時間なりを割り当てなければならないとなると、それなりの単元設定をしっかりとやってほしい。1 時間単位で扱えるようにもう少し増やしてほしいと思います。
- ⑱ 「聞く」教材として講演会などを録音したようなものはできないだろうか（あまり長くなく内容も難しくないうような。あまりないと思いますが）
- ⑲ 国語総合に『漁夫の利』があった。そこには、『ぎょふ』と読めとも『ぎょほ』と読めとも指定がなかった。（実際どちらでも可だとわたしも思っている）そして「つながり」を重視して本年採用した古典の教科書には、『漁夫辞』があり、これには『ぎょほ』とふりがながあてられている。こうなると一年生のときどちらでもよいと言ったことが不都合になる。細かな配慮をお願いしたい。
- ⑳ テスト問題の作成のしやすさ
- ㉑ 随想の落ち着いた作品を一ついれていただきたい。
- ㉒ 1 年生においては評論などはなるべく理解しやすい、まわりくどくない文章を多くよませたい。2 年、3 年と進むにつれ、まわりくどいもの、新しい分野のものに入っていけるよう、段階を踏んでももらいたい。
- ㉓ 教科書は極力アンソロジーに近くてよい。検定が通らないかもしれないがつまらない脚間や「学習の手引き」は返って授業の障碍になり。その上教科書会社によっては指導書の出来がきわめて粗末だったりする。
- ㉔ ある営業の方が「ジェンダー」を扱った評論に某政党筋からクレームがきましたが、合格しましたと話しがあった。見本では長文で扱いが困難であり、採択を見送った。評論は人権・平和・民主主義を扱うものがほしい。
- ㉕ 教科書会社や編集者の方針がそれぞれですから、全ての会社・教科書への要望はできません。シェアをとるためにより多くの声を聞き入れると、「水っぽい」ものになってしまいます。二種類以上出版するのであればごくごくオーソドックスな（汎用性の高い）ものと、アクの強い（個性のある）二種を出してほしい。進学校向け、実業校向けのような二種ではなくて
- ㉖ 古くからの名作として、新しいものをバランスよく配置してほしい。現代の高校生の関心をそそる内容のものをとりあげてほしい。指導書の内容の充実を（校務分掌多忙のため、短時間でできるわかりやすいものを望む）
- ㉗ この教科書で何を学んでほしいのか、こういうことをつかんでほしいという編集者の意図がわかりづらい。無原則に作品の質を落とすのは、問題があるのではないか。
- ㉘ 全体的に見たときにバランスがとれている（難易）と対応しやすい。
- ㉙ 東京書籍の教科書は満足感があり、教材そのもののレベルを落とすことなく生徒の興味をひきつつ、指導ができる。評論に魅力が少ないのが残念。
- ㉚ 新奇？なものを採録するよりも、日本文学史上、定評のある、生徒の心に響く作品を多く採録してほしい。
- ㉛ 本校の場合、国語総合の導入により古典分野の扱いが時間不足等のため、さらに厳しくなったと感じています。内容のさらなる精選等を期待しています。
- ㉜ 幅広い実力の生徒に対応したものを作ってもらいたいと思います。

8. (全県研究会に関わるアンケート) 昨年1年の間で、貴校国語科で夏目漱石の作品を扱いましたか、扱った方は、作品名と生徒の反応などをお書きください。また、扱わなかった方は、その理由をお答えください。

ア 扱った 36校

	総計	取り扱い学年			生徒の反応				
		1 学年	2 学年	3 学年	とても反応 がよかった	反応が あった	普通	やや反応 が鈍い	まったく 反応なし
夢十夜	6	3	3	0	0	2	3	1	0
こころ	28	0	23	5	2	11	13	2	0
三四郎	2	0	1	1	0	0	1	1	0
それから	1	0	0	1	0	0	0	1	0
現代日本の開化	3	0	0	3	0	1	1	1	0
私の個人主義	2	2	0	1	0	0	1	1	1

* 作品を複数扱った学校もある

【扱った具体的な感想】

- ① 反応があるにしろないにしろ、授業で扱わなければ一生読むことがないような作品を授業で取り上げることは意義あることだと思う。
- ② 自分の考えをならべる姿が見え、生徒の関心度が高かったように感じた。
- ③ 生徒にはむずかしかったようだ。ユーモラスな言いまわしなども全然ピンとこないようで、もどかしかった。
- ④ 「こころ」は各教科書により掲載部分がまちまちです。年によって全文扱ったり、またはあらすじ等で全体の流れをつかむようにしています。本文のいたるところに伏線があるので、緻密で精確な読解を求められる点でもよい教材作品だと思います。
- ⑤ 私がKを裏切ったことについて、生徒たちがそれぞれの思いがあったようであるが、全体としては、それほど反応が良かったと思えなかった。
- ⑥ こちらの時間配分に問題があり、途中で飽きてしまったようだ。インパクトの強い部分だけ拾い読みする傾向があった。
- ⑦ 毎年反応は鈍くなっていると思う。
- ⑧ 教科書に掲載されている部分は、作品の全範囲ではないが、それでもかなり長く扱うのに大変だった。
- ⑨ 授業が自己を見つめ、Kや私の生き方に思いをめぐらせることのできる生徒がいた。
- ⑩ 夢十夜はまるで夢物語を読んでいるようだった(!?) 生徒はピンとこないようでした。3 年生(現代文)には、三四郎がありましたが、本校生徒の実態に合わないという理由により扱いませんでした。
- ⑪ 読みごたえがあるし、心では何か感ずるものがあるのか、普段よりも真剣に取り組んでいた。
- ⑫ インターネットを利用した(朗読のサイト)
- ⑬ 普遍的作品は生徒をひきつける。
- ⑭ 現代的な恋愛に対する感覚とのずれの修正が必要と思いました。
- ⑮ 「私の個人主義」と「現代日本の開化」とでどちらをとるかといえば個人的には「現代日本の開化」をとりたい。
- ⑯ 教科書に掲載されなければ読むことのない作品(文体・内容ともに)に触れた
- ⑰ 「こころ」は女子生徒を中心に、生徒の興味を引いた。「三四郎」は、取り上げている部分がそれほど興味深い部分でなかった。
- ⑱ 「自我」「死」ということを重く受け止めた生徒が少数ながらあり、よかった。
- ⑲ 昔に比べ生徒の読解力が多少落ちているように思われる。
- ⑳ 文庫本を配布し、通読した。内容理解が深まった。

イ 扱わなかった 37校

① 採用教科書に漱石作品がなかった	② 本校生徒の適性に合わないと感じたから	③ 年間のカリキュラム編成上やむなく	④ その他
20	4	6	3

④ その他

- ・「三四郎」か「高瀬舟」か大きな小説2つを扱うのは無理だったので、「高瀬舟」を本年度は選んだ。
- ・昨年は桐原の教科書を使用。
- ・一年生では生徒の側にまだ達していない面がある。上級学年になったら扱います。